

ブロイラー産肉能力に関する試験〔第44報〕

銘柄別比較試験

丸谷永一・清水正明・藤本武・馬木康隆・松長辰司

要 約

ブロイラーの改良と農家経営の指針を得るため、県内で飼育されている主要2銘柄について、平成30年9月5日から平成30年10月17日（42日間）まで産肉能力試験を実施した。

6週齢の雄雌平均成績について、育成率はチャンキーが98.0%，コップが100.0%であった。出荷時体重はチャンキーが2,982g，コップが3,069gであった。飼料要求率はチャンキーが1.42，コップが1.47であった。むね肉，もも肉およびささみを合わせた正肉歩留まりは，チャンキーが49.7%，コップが49.6%であった。プロダクションスコアは，チャンキーが490.4，コップが498.0であった。

以上の結果のとおり，ブロイラーの能力は毎年向上しており，養鶏農家の素雛導入の指針を得るため，今後も継続した試験が必要である。

目 的

当課では，ブロイラーの改良と養鶏農家の素雛購入の指針を得るため，昭和52年からブロイラーの主要銘柄について産肉能力試験を実施している¹⁾。本試験では，県内に流通している市販2銘柄を用い，その発育性，飼料摂取量，飼料要求率および屠体成績について検討した。

材料および方法

1) 試験期間

平成30年9月5日から平成30年10月17日（42日間）。

2) 試験区分

供試鶏種および羽数を表1に示した。

初生導入した各銘柄を用い，雄雌ともにそれぞれ50羽供試し，雄雌別飼とした。

表1 試験区分

(羽)				
区	銘 柄	♂	♀	計
1	チャンキー	50	50	100
2	コップ	50	50	100

3) 供試飼料

供試飼料の種類および成分を表2に示した。試験期間を通して市販のブロイラー用飼料を用い，不断給餌とした。

4) 飼養管理

試験鶏舎は平飼開放型鶏舎で1室4.32㎡を使用した。各鶏種ともに各室50羽（38羽/3.3㎡）を収容した。育雛，育成とも同一場所で飼育した。温度管理は当課の慣行に従い，パンケーキ型ガスブルーダーによる給温は2週齢時に廃した。飲水はニップルドリンカーを用い，自由飲水とした。

表2 供試飼料

期 間	種 類	成 分 (%)				M E (kcal/kg)
		C P	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	
0-3週齢	ブロイラー肥育前期用	20.0	4.0	5.0	8.0	3,150
3-5週齢	ブロイラー肥育後期用	18.5	4.5	5.0	8.0	3,230
5-6週齢	ブロイラー休 薬 用	18.0	4.5	5.0	8.0	3,300

C P : 粗タンパク質 M E : 代謝エネルギー

5) 衛生管理

ワクチネーションは、初生時に I B, 2週齢時に N D, 16日齢時に I B D, 3週齢時に I L T, 4週齢時に N D とした。その他の薬剤投与は当課の慣行に従った。

6) 調査項目

調査項目は次のとおりである。

(1) 鶏舎環境, (2) 育成率, (3) 発育体重,
(4) 飼料摂取量, (5) 飼料要求率, (6) 屠体成績

2) 育成率

育成率は表3のとおりである。

2区が雄雌とも100.0%に対し、1区では雄の育成率が96.0%と低かった。

表3 育成率

(%)			
区	♂	♀	平均
1	96.0	100.0	98.0
2	100.0	100.0	100.0

結 果 および 考 察

1) 鶏舎環境

鶏舎気象は図1のとおりである。

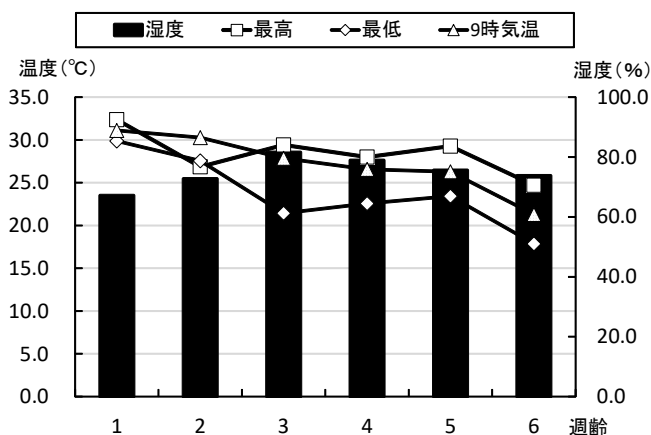


図1 鶏舎気象

3) 発育体重

発育体重は表4のとおりである。

雄雌ともに全期間を通して2区の方が重かった。

表4 週齢別発育体重

		(g)			
区・性		0	3	5	6週齢
1	♂	40.4	1,054	2,524	3,253
	♀	39.3	978	2,150	2,712
	平均	39.9	1,016	2,337	2,982
2	♂	42.2	1,166	2,586	3,289
	♀	41.1	1,036	2,241	2,848
	平均	41.7	1,101	2,414	3,069

表5 1羽1日あたりの飼料摂取量

		(g/羽/日)					
飼料種類・期間		前期用			後期用		休薬用
区・性		1	2	3	4	5	6週齢
1	♂	17.6	52.0	90.3	143.3	161.9	173.9
	♀	17.8	50.9	82.2	122.9	138.3	154.4
	平均	17.7	51.5	86.3	133.1	150.1	164.1
2	♂	20.6	59.4	99.4	149.4	160.0	184.8
	♀	18.3	56.0	94.8	136.0	150.6	154.9
	平均	19.5	57.7	97.1	142.7	155.3	169.8

4) 飼料摂取量

飼料摂取量は表5および表6のとおりである。

6週齢までの1羽当たりの総摂取量は、1区雄4,473.7g, 雌3,965.5g, 2区雄4,714.7g, 雌4,274.0gであった。

表6 期間別飼料摂取量

(g/羽)				
期間	0—3	3—5	5—6	計
区・性	週齡	週齡	週齡	
1 ♂	1,199.6	2,136.7	1,217.3	4,473.7
♀	1,056.5	1,828.4	1,080.6	3,965.5
平均	1,088.1	1,982.5	1,149.0	4,219.6
2 ♂	1,255.6	2,165.6	1,293.5	4,714.7
♀	1,184.0	2,006.0	1,084.0	4,274.0
平均	1,219.8	2,085.8	1,188.7	4,494.3

5) 飼料要求率

飼料要求率は表7のとおりである。

6週齢時において1区雄1.38, 雌1.46, 2区雄1.43, 雌1.50であった。

6) 屠体成績

屠体成績を表8に示した。

屠体調査は、6週齢時に食鳥取引規格に基づき実施した。調査に供試する個体は、各区の平均体

重に近いものを雄雌各3羽とした。

屠体歩留まり率は1区平均94.5%, 2区平均94.6%であった。むね肉, もも肉およびささみの合計は屠体重に対してそれぞれ49.7%, 49.6%であった。

また、腹腔内脂肪はそれぞれ2.1%, 2.6%であった。

表7 飼料要求率

期間		3	5	6
区・性				週齢
1	♂	1.10	1.31	1.38
	♀	1.13	1.37	1.46
	平均	1.12	1.34	1.42
2	♂	1.12	1.34	1.43
	♀	1.19	1.45	1.50
	平均	1.15	1.40	1.47

注 (1) 3, 5週齢: 飼料摂取量/(発育体重-初生体重)

(2) 6週齢: 飼料摂取量/発育体重

7) 経済性

経済性を表9に示した。

6週齢における1羽あたりの所得は1区雄184.0円, 雌123.9円, 雄雌平均153.9円, 2区雄178.6円, 雌130.7円, 雄雌平均154.6円であった。これらを生体重1kgあたりの所得に換算すると、それぞれ

の平均は51.1円, 50.1円となった。

ブロイラーの能力は毎年向上しており, 今後も調査を継続し, ブロイラーの能力に見合った飼養管理技術の改善を図る必要がある。

文 献

- 1) 丸谷永一・清水正明ら. 徳島畜研報. 18. 37-40. 2019.

表8 屠体成績 (6週齢時)

(体重: g, その他: %)													
項目 区・性	生体重	屠体重	屠体 歩留	正肉歩留				骨付き 手羽	可食内臓割合				腹腔内 脂肪
				むね	もも	ささみ	計		心臓	筋胃	肝臓	計	
1 ♂	3,160	2,979	94.3	24.4	21.0	4.3	49.7	8.6	0.4	1.1	1.8	3.4	1.9
♀	2,637	2,496	94.6	24.2	20.8	4.6	49.6	8.4	0.4	1.2	1.9	3.5	2.2
平均	2,898	2,737	94.5	24.3	20.9	4.5	49.7	8.5	0.4	1.1	1.9	3.5	2.1
2 ♂	3,217	3,040	94.5	24.7	20.9	4.5	50.1	8.8	0.4	1.1	1.7	3.2	2.1
♀	2,783	2,635	94.7	24.6	19.9	4.6	49.1	8.2	0.5	1.2	1.7	3.3	3.0
平均	3,000	2,837	94.6	24.7	20.4	4.5	49.6	8.5	0.4	1.2	1.7	3.2	2.6

表9 経済性試算表

(P S 以外: 円)								
項目 区・性	収入	支出				P S	所得 (収支)	
		素ヒナ代	飼料費	光熱費等	計		1羽あたり	1kgあたり
1 ♂	487.9	80	189.9	34	303.9	540.6	184.0	56.6
♀	406.7	80	168.9	34	282.9	441.5	123.9	45.7
平均	447.3	80	179.4	34	293.4	490.4	153.9	51.1
2 ♂	493.3	80	200.8	34	314.8	546.2	178.6	54.3
♀	427.3	80	282.5	34	296.5	452.0	130.7	45.9
平均	460.3	80	191.6	34	305.6	498.0	154.6	50.1

注 (1) 収入: 1羽あたり平均体重 (kg) × 150円

(2) 飼料費: 前期用49円/kg, 後期用41円/kg, 休薬用39円/kgで試算

(3) 光熱費等内訳: 衛生費16円/羽, 光熱費その他等18円/羽で試算

(4) P S: プロダクションスコア = {(出荷時体重 × 育成率) ÷ (飼料要求率 × 出荷日数)} × 100

(5) 所得: 収入 - 支出